

# 新座市指定管理者制度導入施設管理状況評価シート（令和元年度分）

## 【施設の概要】（所管部記入）

施設名	新座市立野火止公民館及びふるさと新座館ホール			
所在地	新座市野火止6-1-48	所管部署		
制度導入年度	平成30年度	選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 / <input type="checkbox"/> 指名	
指定管理者	名称	株式会社セイウン	所在地	埼玉県さいたま市桜区田島9-31-1
	指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日（3年間）		

## 【事業概要】（指定管理者記入）

事業概要	<p>野火止公民館・ふるさと新座館ホールを指定管理者として管理運営を行っている。条例に基づいた各室の貸出業務・施設の維持管理業務に加え、野火止公民館では、社会教育施設として講座の企画運営・自習室による市民の自主学習活動のサポート、ふるさと新座館ホールでは、文化振興施設として自主公演等の企画運営を行っている。</p>
特筆事項	<p>※ 運営において創意工夫した点や指定管理者の提案による新たな取組等を記載</p> <p>① 公民館事業 年間を通じて、合計59種類139回の豊富な講座を行い、延べ1,996名の参加を得た。新型コロナウイルス感染症により中止となった講座があったが、昨年度（合計48種類116回、1,757名の参加）を大きく上回ることができた。内容としても社会教育施設の設置目的と多様な市民ニーズを踏まえ、広汎なテーマを扱いおおむね好評を得た。印刷工場の見学、平林寺周辺での自然観察、歴史ウォーキングなど、地域に根ざした講座の企画を行った。</p> <p>② ホール事業 公演として3事業を実施した。7月に実施した「ジョリーウエスト・ジャズコンサート」は、往年の懐かしい名曲の数々を、ワンコインで参加しやすい価格でお届けし、高齢者の方々を中心に満席となり、好評を博した。「神田松之丞独演会」についても、真打に昇進が決まった人気絶頂の講談師をお招きし、チケットが即時完売となり、質の高い文化芸術に触れる機会を提供できた。また、市民参加型事業として、当初の予定から変更にはなったが、2月に「にいざダンスフェスタ」を継続実施し、新規団体も含め11のダンスサークルに発表をしていただき、地域交流の機会となった。スタインウェイピアノの演奏体験を定期開催し、好評を得ている。</p> <p>③ その他 引き続き公民館の空き部屋を利用して自習室を実施した。また、11月17日に野火止ふるさと広場で、第1回ふるさとマルシェを開催し、ハンドメイドグッズやキッチンカーの出店、縁日などを行い、1,000名以上の方が来場し、にぎわいの創出に貢献できた。</p>

【総合評価】

指定管理者の自己評価

総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>指定管理者制度導入2年目となり、初年度の運営から把握できた市民ニーズも考慮しつつ、地域とのネットワークをさらに活かした運営に努めた。事業については、民間企業としてのノウハウも生かし、充実した内容を実施できたと考えているが、特に学習目的の講座の参加者が集まりづらい傾向があるため、今後の企画内容や広報手段についてさらなる工夫が必要と捉えている。施設利用状況については、新型コロナウイルス感染症の影響を除いても、公民館について減額団体の利用が高齢化等を背景に減少傾向にあることや、他団体主催のイベントの減少などの要因があり、昨年度より減少したため、今後の新規利用団体の誘致・育成が必要である。ホールについては、3月の新型コロナウイルス感染症による減少を除けば昨年度と同水準の利用結果となった。施設管理面では、昨年度、ロビーでの未成年者によるトラブルが相次いだことから、安全管理を強化し、問題を改善できた。</p>			
改善策	※ 評価Bの場合のみ記入			

市の評価

総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>指定管理2年目となり、事故対応や施設の定期点検など施設の管理については、特段トラブルもなく安定的な運営が図られているものと判断する。          施設利用に当たって、ホールは昨年度と同水準となったものの、公民館は減少傾向にあるとのことで、利用実態を分析し、利用の向上に努めていただきたい。          各種事業については、協定時の水準を満たした内容を履行できるよう計画的な実施を求めたい。          新型コロナウイルス感染症の影響により、イレギュラーな対応が求められる中で、柔軟に運営している印象がある。今後も、関係機関と連携しながら適切な対応を図っていただきたい。</p>			

【市の評価を受けた今後の取組や改善策等】（指定管理者記入）

指定管理者として2年目となり、安定した施設運営を重視した結果、昨年に引き続き総合評価で適正との評価をいただくことができた。事業については、計画的な実施に努めたものの、内容の変更等が生じたことは反省材料であり、今後は更に留意して準備に努めたい。来年度は新型コロナウイルス感染症対策により事業についても実施内容・実施方法の見直しが必要となっているため、市とも協議しつつ円滑な遂行に努めていく。公民館の利用の減少については、新型コロナウイルス感染症対策による利用制限や活動自粛傾向により、更なる減少が懸念されている状況であるため、活動内容のインターネットでの配信や、サークルと連携した講座の強化などを行い、積極的な活動支援を図っていききたい。

【過年度の評価結果まとめ】（所管部記入）

評価区分	平成30年度 (1年目)	令和元年度 (2年目)	令和2年度 (3年目)	—	—
指定管理者の自己評価	A	A			
市の評価	A	A			